

日本の未来のために、

科学研究費助成事業（科研費）の増額を求めましょう！

要旨

近年、日本の研究力の著しい低下が指摘されています。資源の少ない日本が、世界の中で高い競争力を発揮するために、また少子高齢化を迎える中でも健康で安全・安心な社会を作るために、学術・科学技術の基盤強化が急務です。新しい研究の芽を作り、イノベーションを育てる「科研費」の増額によって、日本発の学術・科学技術を通じて明るく豊かな未来を築きましょう。あなたの署名が、日本を救い豊かな未来を築く第一歩となります！

戦後、日本は国民の努力の甲斐あって学術・科学技術面で大きく発展して経済大国となり、研究面においても欧米を追い越す勢いで成果が生まれ、多くのノーベル賞受賞者を輩出するに至りました。しかしながら、日本の研究力はここ20年あまり低下の一途をたどっていると言われていています。研究力の低下は経済力の低下をもたらし、日本は、現在では「経済的に急速に衰退しつつある国」になっています。例えば、かつては輸入と輸出のバランスが取れていた医薬品を見ても近年では4.5兆円を超える赤字になっており、医療安全保障的に危機的な状態にあるといっても過言ではありません。

学術・科学技術の発展は、直面する社会課題の解決に向けた応用・実用化研究と、将来の社会生活を刷新しうる発見・発明のタネを蒔き芽を作るような萌芽的・基礎的研究の、両輪によって支えられています。特に後者を長らく支えてきたのが、国の財源によって措置された我国最大規模の競争的資金制度である通称「カケンヒ」と呼ばれる科学研究費助成事業（科研費）です。科研費で支えられた基礎研究の研究成果は効率よく特許につながっているという調査結果もあります。ところが、近年研究者あたりの科研費の配分額は減少の一途をたどっており、それがここ最近の日本の研究力の低下の大きな原因となっているという指摘があ

ります。実際、2000年以降の科研費も含めた研究費の伸び率は、主要7か国中最下位であり、政府の研究費負担割合も最下位となっています。

画期的ながんの治療薬オプジーボ、iPS細胞による再生医療、高画質薄型テレビ（有機EL）、LED照明に用いられる青色発光ダイオード、携帯タッチパネルに使われている導電性ポリマーの開発など、日本発の輝かしい研究成果の多くは、科研費によってサポートされた研究から生まれたものです。さらに、大学や大学院でこれらの研究に参加して高度な知識と技術を習得した若い研究者たちが、その後、産業界を含めたあらゆる分野で活躍しています。しかし、科研費の配分額の実質的な低下などに起因する研究環境の劣化により、若手研究者の育成も困難な状況になりつつあります。

日本の研究力が元の勢いを取り戻すためには、幅広い分野の研究を支える科研費の増額が不可欠であると考えています。自由な発想に基づく研究が活性化することにより、いまはまだ想像すらできない新たな研究の芽が生み出され、それは将来、産業の発展と経済成長につながっていくこととなります。

日本が国際競争力を失いつつある現状を打破し、我国の未来を守るためには、皆様の声が必要です。一人ひとりの声が、大きな変化を生み出す力となります。科研費の増額にご賛同いただける方は、ぜひ署名をお願いいたします。

署名の発信者

生物科学学会連合 代表 東原和成
一般社団法人 日本化学連合 会長 関隆広
一般社団法人 日本医学会連合 会長 門脇孝
公益社団法人 日本地球惑星科学連合 会長 ウォリスサイモン
一般社団法人 日本心理学諸学会連合 理事長 阿部恒之
教育関連学会連絡協議会 委員長 勝野正章
公益社団法人 日本工学会 会長 岸本喜久雄
一般社団法人 日本農学会 会長 大杉立
日本脳科学関連学会連合 代表 高橋良輔
日本歴史学協会 委員長 若尾政希

日本スポーツ体育健康科学学術連合 代表 菊幸一
自然史学会連合 代表 遠藤一佳

ご賛同くださる学協会連合の代表者のリストを随時発信者として加える予定です
また、ご賛同くださる個別の学会につきましても、学協会連合のリストの下に、
学会名のリストを随時加える予定です。

賛同学会

一般社団法人 日本経済学会
特定非営利活動法人 日本分子生物学会
公益社団法人 自動車技術会
一般社団法人 軽金属学会
公益社団法人 精密工学会
日本エピジェネティクス研究会
一般社団法人 可視化情報学会
公益社団法人 低温工学・超電導学会
一般社団法人 日本ロボット学会
公益社団法人 日本材料学会
一般社団法人 日本環境教育学会
一般社団法人 日本塑性加工学会
農業施設学会
一般社団法人 日本トライボロジー学会
一般社団法人 プラスチック成形加工学会
公益社団法人 日本セラミックス協会
一般社団法人 日本木材学会
公益社団法人 日本木材保存協会
一般社団法人 農業情報学会
一般社団法人 日本植物病理学会
日本土壌微生物学会
森林立地学会
公益社団法人 日本獣医学会
日本家禽学会
日本社会科教育学会
実践総合農学会

公益社団法人 物理探査学会
日本組織細胞化学会
地球環境史学会
一般社団法人 日本温泉科学会
陸水物理学会
公益社団法人 日本生化学会
一般社団法人 日本鉱物科学会
公益社団法人 日本雪氷学会
一般社団法人 日本体育・スポーツ・健康学会
公益社団法人 有機合成化学協会
一般社団法人 照明学会
日本農業気象学会
日本動物遺伝育種学会
一般社団法人 地理情報システム学会
一般社団法人 日本育種学会
一般社団法人 日本作物学会
一般社団法人 日本応用動物昆虫学会
公益社団法人 日本植物学会
公益社団法人 日本ガスタービン学会
一般社団法人 溶接学会
日本植物形態学会
東北地理学会
一般社団法人 園芸学会
一般社団法人 大学教育学会
一般社団法人 日本発生生物学会
一般社団法人 日本霊長類学会
日本カリキュラム学会
一般社団法人 日本教育社会学会
日本衛生動物学会
日本第四紀学会
日本音楽教育学会
公益社団法人 日本コンクリート工学会
公益社団法人 日本気象学会

日本沙漠学会
日本野外教育学会
一般社団法人 農業食料工学会
一般社団法人 日本有機地球化学会
公益社団法人 日本水産学会
一般社団法人 日本森林学会
一般社団法人 日本進化学会
一般社団法人 水文・水資源学会
樹木医学会
日本国際地域開発学会
生命の起原および進化学会
公益社団法人 日本農芸化学会
一般社団法人 日本人類学会
公益社団法人 日本畜産学会
公益社団法人 東京地学協会
日本大気化学会
一般社団法人 日本細胞生物学会
日本蘚苔類学会
日本植生史学会
日本フードシステム学会
日本地図学会
地域農林経済学会
一般社団法人 日本生態学会
公益社団法人 日本地震学会
特定非営利活動法人 個体群生態学会
日本自然災害学会
日本測地学会
日本ペドロジー学会
一般社団法人 日本海洋学会
日本比較内分泌学会
日本農業経営学会
一般社団法人 日本地球化学会
資源地質学会

日本比較生理生化学会
一般社団法人 日本宇宙生物科学会
一般社団法人 日本医史学会
一般社団法人 日本内分泌学会
一般社団法人 日本内科学会
公益社団法人 日本小児科学会
一般社団法人 日本感染症学会
一般財団法人 日本消化器病学会
一般社団法人 日本外科学会
公益社団法人 日本産科婦人科学会
公益財団法人 日本眼科学会
一般社団法人 日本体力医学会
一般社団法人 日本アレルギー学会
公益社団法人 日本化学療法学会
公益社団法人 日本麻酔科学会
一般社団法人 日本脳神経外科学会
一般社団法人 日本糖尿病学会
一般社団法人 日本神経学会
一般社団法人 日本呼吸器学会
一般社団法人 日本腎臓学会
一般社団法人 日本肝臓学会
一般社団法人 日本消化器外科学会
一般社団法人 日本心身医学会
一般社団法人 日本消化器内視鏡学会
一般社団法人 日本内視鏡外科学会
一般社団法人 日本乳癌学会
一般社団法人 日本血栓止血学会
一般社団法人 日本手外科学会
特定非営利活動法人 日本緩和医療学会
一般社団法人 日本病態栄養学会
一般社団法人 日本女性医学学会
一般社団法人 日本肝胆膵外科学会
日本情報地質学会

一般社団法人 電気学会
日本植物分類学会
教育目標・評価学会
一般財団法人 染色体学会
特定非営利活動法人 日本火山学会
一般社団法人 日本解剖学会
公益社団法人 空気調和・衛生工学会
日本発育発達学会
一般社団法人 日本植物生理学会
公益社団法人 日本表面真空学会
一般社団法人日本癌治療学会
一般社団法人日本アフエレシス学会
一般社団法人日本熱帯医学会
一般社団法人日本癌学会
一般社団法人日本病理学会
一般社団法人日本医史学会
公益社団法人日本臨床細胞学会
特定非営利活動法人日本血管外科学会
一般社団法人日本疫学会
一般社団法人 日本生物物理学会
日本教育経営学会
一般社団法人 触媒学会
日本教科教育学会
日本細胞外小胞学会
一般社団法人 植物化学調節学会

<より詳しい背景はこちら>

日本の研究力低下と基盤的研究費について 2024-6-30. pdf

科研費増額要望書. pdf

署名提出先

内閣総理大臣 岸田文雄殿

文部科学大臣 盛山正仁殿

内閣府特命担当大臣（科学技術政策） 高市早苗殿

財務大臣 鈴木俊一殿

経済産業大臣 齋藤健殿

厚生労働大臣 武見敬三殿

農林水産大臣 坂本哲志殿

環境大臣 伊藤信太郎殿